

ほっかいどう

広報紙

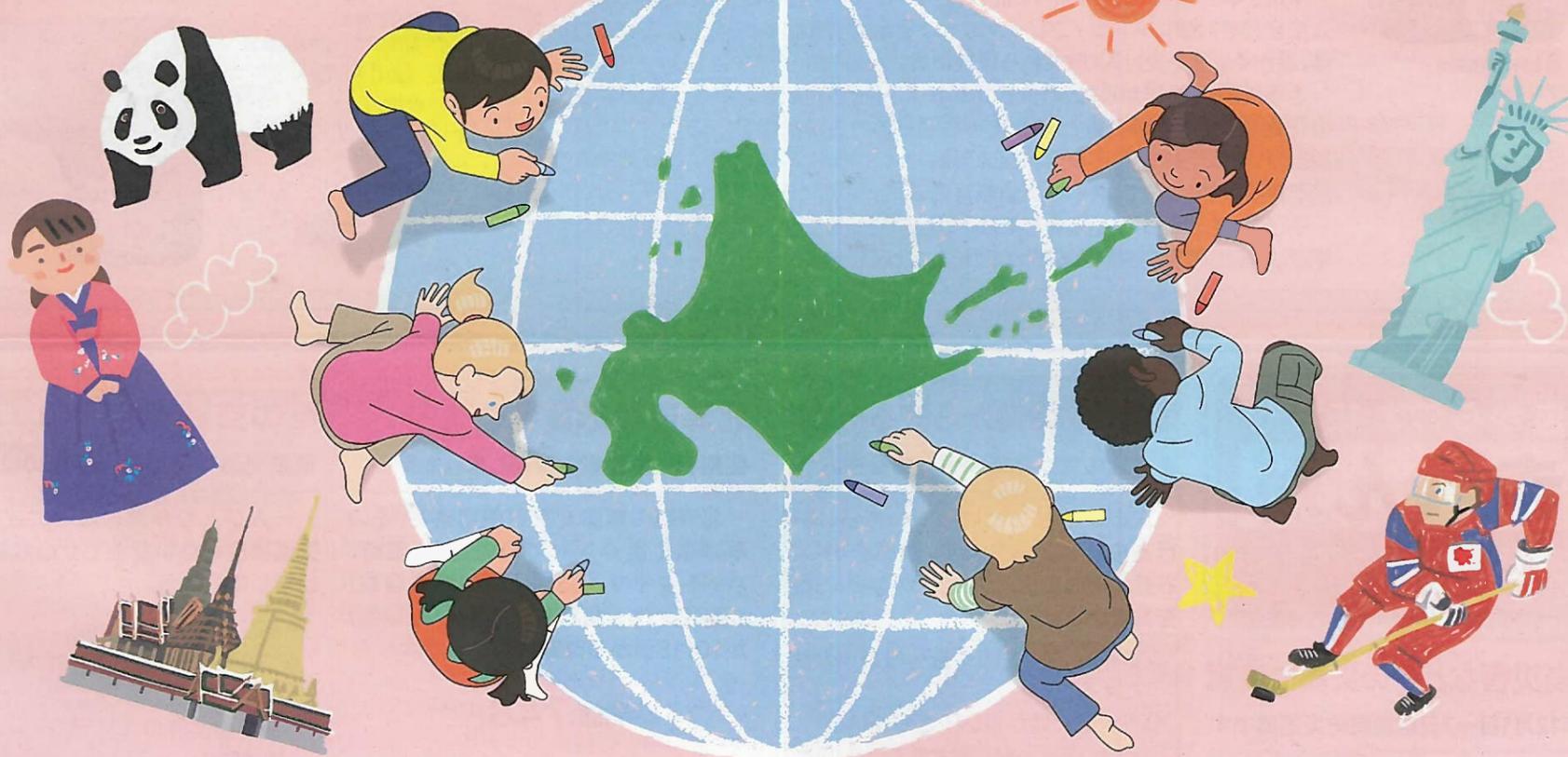
北海道のいまを知る、明日へつながる
年6回 1・3・5・7・9・11月にお届けします



【特集】世界とつながる北海道

世界との結びつきを、北海道の力に。
世界で高く評価される北海道づくりを目指して、
人や経済の交流に取り組んでいます。

北海道の持つさまざまな魅力に、世界から注目が集まっています。
長い年月で育んできた国境を越えた交流を、
北海道の未来のために、大切に発展させていきましょう。



道内外に根づく国際交流の基盤は、北海道の宝。

世界の国や地域との関係づくりについて考えるとき、道や市町村などが結んでいる姉妹友好提携をはじめ、長い年月をかけて築いてきた国際交流の基盤は北海道の財産です。

例えば、日本と諸外国との相互理解のために行われている「JETプログラム」(中面参照)では、さまざまな国の外国人が道内各地の生活に溶け込んで国際交流活動を進めています。また、交流が盛んな近隣諸国においては、ユジノサハリンスク(ロシア)、ソウル(韓国)、上海(中国)に道の事務所を設置しているほか、大連(中国)、ウラジオストク(ロシア)、バンコク(タイ)にも道職員が派遣され、活躍中です。

経済や環境問題をはじめ地球規模の課題を解決していくには、国同士が互いを理解し、協力し合うことが必要です。そのために大切なことは、人と人との信頼関係。道が進める国際交流も、将来にわたって心通い合う関係づくりを目指しています。

「世界の中の北海道」の視点で、活力ある未来を。

こうした中、アジア諸国の経済成長を背景として、本道でも輸出額が増加しているほか、海外からの観光客などの来道者や留学生、外国人の定住者も着実に増えており、また、国際交流を進める市町村の提携数も多くなってきています。

本道と海外の関係は今後も拡大していくものと予想されることから、私たちはこうした時代の流れをとらえ、「世界の中の北海道」の視点を持ち、国際化を通じて活力ある北海道の未来をつくっていくことが大切です。

アジアで注目される北海道ブランドをビジネスチャンスに。

北海道の豊かな自然環境やおいしい食、観光資源などは、世界の人々を引きつける素晴らしい魅力です。

特にアジア諸国では、「行ってみたい地域」として北海道が上位を占め、安全・安心な食や雄大な自然をはじめとした北海道ブランドは、世界の消費市場での大きなビジネスチャンスが期待されています。こうした追い風を好機ととらえ、北海道の地域特性を十分に生かして、本道経済の新たな可能性を追求していくことが大切です。

道では、経済・産業などさまざまな分野での北海道の特性を最大限に生かし、海外との交流によってさらに知名度の向上を図り、世界から高く評価される北海道をつくり上げていくことを目指します。

「行ってみたい地域」で北海道が上位に

	1位	2位	3位
中国	富士山	北海道	東京
台湾	北海道	東京・大阪	京都
香港	北海道	東京	富士山
タイ	富士山	東京	北海道
シンガポール	北海道	富士山	東京
マレーシア	東京	富士山	北海道

出典：日本政策投資銀行「アジア8地域・訪日外国人旅行者の意向調査」(平成25年版)

クイズで知ろう北海道
Q.これは何のマーク?



北海道産
PRODUCED IN HOKKAIDO, JAPAN

答えは中面下に



【特集】
世界とつながる
北海道

人や地域との交流から、 北海道の躍進のチャンスが広がっています。

世界との豊かな結びつきは、北海道の可能性を広げていきます。
北海道の魅力をまるごと生かして世界へ発信し、国際展開を通じて本道経済を盛り上げていきます。
▶特集に関するお問い合わせは、道庁国際課 ☎(011)204-5113

道庁国際経済室 ☎(011)204-5339 (クールHOKKAIDOについて)

地域間交流で世界が近くなる

道内各地と結ばれる姉妹友好提携

道が姉妹友好提携を結んでいるのは6カ国8地域で、カナダ・アルバータ州(1980年・姉妹提携)や中国・黒龍江省(1986年・友好提携)から始まり、2013年にはタイ・チェンマイ県と友好関係協定を結びました。

主な交流内容は、教育やスポーツ、文化、経済など幅広く、さまざまな分野で深い信頼関係を築いています。また、今後さらに、北海道の未来を支える青少年を中心に、活発な交流を進めていきます。道内では現在、74市町村が21カ国との間で114組の姉妹友好都市提携を結んでおり、それぞれの地域特性を生かした交流を行っています。

「カナダ学」を通して 小中高一貫教育を実践



鹿追町教育委員会
学校教育課
課長 大前 健也さん

鹿追町では、カナダ・アルバータ州のストニブレイン町と昭和60年に姉妹提携。昭和62年からは中・高校生を対象に交換留学制度を設け、平成8年からはほぼ毎年、大人も含めてお互いのまちを歩き来しています。

平成9年からは、鹿追町ならではの特色ある教育を目指して、鹿追高校の新生全員を対象にストニブレイン町への短期留学を開始。長年続いているのは、温かく生徒を受け入れてくれる現地の皆さんのおかげです。

さらに平成15年からは、町内8つの小・中・高校が文部科学省研究開発校の指定を受け、英語教育と環境教育を通じてカナダと鹿追町について学ぶ独自カリキュラムの「カナダ学」を必修教科として導入。町内の中学生の英検の級取得率は約80%で、熱心な英語教育の成果が表れてきています。

子どもたちにとって、他国を知ることは自国を知ること。「カナダ学」を通じた学びは、鹿追町の良さを知るきっかけにもなっています。



短期留学中の高校生への歓迎会

人の交流で理解を深める

国際交流の架け橋「JETプログラム」

国・道・市町村などが連携して実施する「JETプログラム」(外国青年招致事業The Japan Exchange and Teaching Programme)は、外国語教育の充実や地域レベルでの国際交流の進展を目的として、語学指導などを行う外国人の人材を地方公共団体に配置するというものです。

その職種には、外国語指導助手、国際交流員、スポーツ国際交流員の3種類があります。

今年度は、20カ国から計237人が道内各地に配置され、うち3人の国際交流員が道庁に勤務しています。道では、市町村や学校、民間団体などが行う国際交流事業に国際交流員を派遣しています。詳しくは道庁国際課にお問い合わせください。

スキー少年団の指導に スポーツ国際交流員が活躍中

東川町教育委員会
生涯学習推進課生涯学習推進室
室長 藤川 裕充さん(左)
スポーツ国際交流員
トリグヴァ・マルクセツトさん
(ノルウェー)(右)



道からのお知らせ 赤れんが

お問い合わせは▶マークの窓口、
またはホームページへ。

雪崩災害など冬の災害に注意 毎年12月1日～7日は雪崩防災週間です

雪が積もりはじめ、山間部などでは雪崩が発生しやすい季節になってきました。雪崩災害を未然に防ぐためには日ごろからの注意が大切です。次のことに注意し、雪崩災害にあわないようにしましょう。

- ～こんなとき、雪崩の危険信号です～
- 降雪や降雨の後、天気が良く気温が上がったとき
- 気温が低く、古い雪の上に多量の新雪が積もったとき

- 雪崩防災パネル展の開催
期間：12月1日(月)～3日(水)
場所：道庁本庁舎1階道民ホール
- 雪崩災害危険箇所マップ

北海道 雪崩災害危険箇所 検索

冬の災害に備えて、北海道防災情報をご活用ください。

- 北海道防災情報システム
パソコン 北海道防災情報 検索
- 携帯電話 北海道防災情報 携帯 検索

- 土砂災害危険箇所図のホームページ

河川砂防課 土砂災害 検索

▶道庁河川砂防課 ☎(011)204-5560

子どもを虐待から守るために あなたの気づきで大切な命を救おう

次のようなことに気づいたら、虐待行為の疑いがあります。勇気を出してお近くの児童相談所、市町村などに連絡をお願いします。

- 近所から人を叩く音や叫び声が聞こえる
- 不自然な傷が多い子どもがいる
- 車内に子どもが放置されている など

児童相談所全国共通ダイヤル
0570-064-000

※一部地域、PHS、一部IP電話からはつながりません。
▶道庁子ども未来推進局 ☎(011)204-5237

鳥インフルエンザ対策

高病原性鳥インフルエンザの発生を防ぐため、野鳥との接し方に注意しましょう。

- 飼っている鳥に野鳥が近づかないよう気をつけましょう。
- 死んだ野鳥、弱っている野鳥を見つけても、素手で触らないでください。
- 鳥のフンなどに触れたら、手洗いうがいをしましょう。
- 野鳥のいる水辺などを訪れた後は、靴底を洗いましょう。



▶道庁生物多様性保全課 ☎(011)204-5205
▶道庁畜産振興課 ☎(011)204-5441

北海道最低賃金の改定 使用者も労働者も確認しましょう

北海道で事業を営む使用者と、その事業場で働くすべての労働者(臨時、パートタイマー、アルバイト等を含む)に適用される北海道最低賃金(地域別)が10月8日から改定されました。

時間額 748円

詳しくはホームページなどをご覧ください。

北海道 最低賃金 検索

▶道庁雇用労政課 ☎(011)204-5354

陸上自衛隊高等工科大学 生徒募集

中学校卒業予定者などが対象です

陸上自衛隊高等工科大学では、高機能化・システム化された装備品を駆使・運用する陸上自衛官を養成します。

生徒課程修了時(採用から3年後)には高等学校(通信制)の卒業資格を取得できます。

受付期間は、推薦が12月5日(金)、一般が平成27年1月9日(金)までです。詳しくはお問い合わせいただくか、ホームページなどをご覧ください。

募集コールセンター

フリーダイヤル ☎0120-063792

高等工科大学生徒 検索

▶道庁市町村課 ☎(011)204-5152

冬の交通安全運動

運動期間11月11日(火)～20日(木)

一人ひとりが次のことに注意して、交通事故のない安全で安心な北海道を目指しましょう。

- 高齢者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間の歩行中の交通事故防止
- 凍結路面等のスリップによる交通事故防止
- 飲酒運転の根絶

▶道庁道民生活課 ☎(011)204-5219
▶道警本部交通企画課
☎(011)251-0110(内線5062)

みんなだいすき!アンパンマン ★やなせ たかし★展★ 道立釧路芸術館で開催

「アンパンマン」の作者として知られる、やなせたかしの世界を紹介します。



やなせたかし氏とアンパンマン
©やなせたかし

◎期 間/平成27年1/21(水)まで
◎休館日/平成26年11/10(月)、17(月)、25(火)、12/1(月)、8(月)、15(月)、22(月)、29(月)～平成27年1/3(土)、13(火)
◎時 間/日～木は9時30分～17時(金・土は18時まで)
◎観覧料/一般800円、高校・大学生300円、小・中学生100円
▶北海道立釧路芸術館 ☎(0154)23-2381

3カ国語で海外に 北海道の魅力を発信しています!

道庁国際課 国際交流員(写真左から)
ムン・ジソンさん(韓国)
ケイ・レイさん(中国)
リシャット・ユリトスさん(カナダ)



私たちはそれぞれ韓国・中国・英語圏の国際交流員として道庁に勤務しています。具体的な仕事は、国際交流「DAY事業」として、姉妹友好提携地域である6カ国8地域を道民の皆さまに紹介するセミナーでの講師をはじめ、学校訪問により自国文化を紹介し、国際理解の促進に努めています。

また、韓国語・中国語・英語で北海道を紹介するウェブ情報誌「赤れんが通信」を約2カ月に1回のペースで発行しています。



インターネットで日本と中国との交流を企画したケイ・レイさん

「赤れんが通信」は、3人がそれぞれの視点でとらえた北海道の魅力を自分の言葉で伝えることが持ち味。海外向けなので日本語版は作っていませんが、興味のある方はぜひ読んでみてください。

赤れんが通信 検索



3カ国語で作られている「赤れんが通信」

東川町の旭岳温泉にはクロスカントリースキーコースがあり、日本で最も早く高所トレーニングのできる場所として、全国から選手が合宿に訪れています。

こうした素晴らしい環境を社会教育に生かそうと、町内の小学生を中心に昨年結成されたのが「東川クロスカントリースキー少年団」。日ごろは元選手の当町職員が指導に当たっているほか、今年度からはさらに、JETプログラムのスポーツ国際交流員を道内で初任用しました。

ノルウェー出身のマルクセツさんはクロスカントリースキーの元選手で、特にジュニア期の基礎トレーニングを指導しています。東川町からオリンピック選手が誕生する日を夢見て、子どもたちと一緒に練習に励んでいます。



スキー少年団の子どもたちとマルクセツさん

北海道ブランドをビジネスの追い風に

クールHOKKAIDO

道は、自然や食、生活文化などの道内各地の魅力や産業の強みなどをまるごと情報発信して北海道のブランドイメージを高め、海外販路や誘客の拡大につなげるクールHOKKAIDOを推進しています。



フィリピンのテレビ局による道内ロケ風景

その一環として、フィリピンやタイのテレビ局を活用した輸出・誘客拡大に向けたプロジェクト、海外メディアと連動した北海道のアンテナショップフェアなどに取り組んでいます。

さらに、こうした取り組みをオール北海道で進めていくため、食と観光に加え、文化・スポーツ・芸能など幅広い分野の関係者で構成するクールHOKKAIDOネットワークを10月に立ち上げました。

ネットワークでは、輸出や海外進出に取り組む道内企業と連携して、北海道の魅力を総合的に発信していきます。



クールHOKKAIDOネットワーク設立会合の様子

道内企業のビジネス展開をサポート

道は、アジアをはじめとした海外とのビジネスに取り組む中小企業などを対象に、北海道国際ビジネスセンターや道内金融機関等の海外拠点ネットワークを活用した支援を行っています。現地のビジネスや貿易コンサルティング、海外との取引に関するマッチングなど、お気軽にご相談ください。

▶道庁国際経済室 ☎(011)204-5339

総合振興局・ 振興局ニュース

道内各地の話題をお届けします。



10月の「北海道フェアin代々木」

振興室」を設置し、地域活性化に取り組んでいます。

今秋、空知のワイナリーを舞台にした映画が公開されたこともあり、空知産ワインを道内外のイベントなどでPRしているほか、ワイナリーやヴィンヤードと消費者を結ぶ交流イベントも実施しています。また、冊子「そらちワインガイド」も作成。詳しくはホームページをご覧ください。

そらちワインガイド 検索 ▶ワイン振興室 ☎(0126)20-0147

空知総合振興局

空知産ワイン、 ブドウ畑から全国に発信中。

空知管内には、5つのワイナリー(ワイン醸造所)と4つのヴィンヤード(ワイン醸造用ブドウ畑)が集積することから、総合振興局では平成25年に「そらちワイン

後志総合振興局

ドラマの舞台、後志地域に注目。

連続テレビ小説の舞台として全国から注目されている余市町では、役場、商工会議所、観光協会が中心となってこのドラマの応援推進協議会を立ち上げ、撮影協力や観光PRに取り組み、地域の活性化を目指しています。

協議会では、町民講座を開催し、主人公の足跡を学んだり、舞台となった施設の見学や町の魅力を再発見するバスツアーを実施するなど、観光客への「おもてなしの心」を学ぶためのさまざまな活動を行っています。

皆さんもドラマの舞台「余市町」を訪れてみませんか。詳しくはホームページをご覧ください。

マッサン応援推進協議会 検索 ▶余市町商工観光課 ☎(0135)21-2125



町民講座を開催

胆振総合振興局

みんなでカウントダウン! 北海道新幹線。

胆振地域では、2015年度末(平成27年度末)までの北海道新幹線開業(予定)をきっかけとして、地域の可能性や潜在力を見つめ直し、新幹線を利用して北海道に来る方々に胆振地域へも訪れてもらえるよう、さまざまな取り組みを行っています。

開業を盛り上げるため、管内全11市町でのカウントダウンボード設置やパネル展開催、小学生を対象とした新幹線出前授業、イベントでの開業PRを実施。また、旅行・食の観光商品の開発や、修学旅行・合宿誘致のプロモーションなど、東北や首都圏へ胆振の魅力を今後もどんどん発信していきます。

開業600日前カウントダウン

胆振総合振興局 新幹線 検索 ▶地域政策課 ☎(0143)24-9568

道議会だより

定例会の概要などをお知らせします。

平成26年第3回定例会 (9/9~10/3)

知事から提出された予算案4件、条例案12件、その他の案件19件の35案件を原案可決、人事案件3件を同意議決、その他6件の案件について報告がなされました。また、議員から提出された会議案1件、意見案7件は原案が可決されました。

■可決された会議案

●北海道議会議員の定数並びに選挙区及び各選挙区において選挙すべき議員の数に関する条例の一部を改正する条例案

■可決された意見案

- 魅力ある地方創生へ向けた施策の推進を求める意見
- 北海道電力株式会社の電気料金値上げ幅の見直し等に関する意見
- 東日本大震災からの復旧・復興のための財政支援の継続等を求める意見
- 土砂災害防止対策の推進に関する意見
- 軽度外傷性脳損傷に係る周知及び適切な労災認定に向けた取り組みの推進を求める意見
- 私学助成制度に係る財源措置の充実強化に関する意見
- 義務教育未修了者の実態把握と教育環境の整備を求める意見

~北海道議会議員の選挙区・定数が 変わります~

条例の改正による新しい選挙区・定数は、平成27年4月に予定されている一般

選挙から、適用されます。

- 総定数が、104人から101人になります。
- 選挙区の名称が、従前の「○○(総合)振興局所管区域」については、「○○地域」に変わります。
- 区域または定数が変わる選挙区は、次のとおりです。

旧選挙区名	定数	新選挙区名	定数
函館市	6人	函館市	5人
岩見沢市	1人	岩見沢市	2人
千歳市	1人	千歳市	2人
後志総合振興局所管区域	3人	後志地域	2人
胆振総合振興局所管区域	2人	胆振地域	1人
留萌振興局所管区域	1人	留萌地域	1人
留萌市	1人		
釧路総合振興局所管区域	2人	釧路地域	1人
オホーツク総合振興局所管区域	2人	オホーツク東地域	1人
※紋別市	1人	オホーツク西地域	2人

※オホーツク総合振興局所管区域は、次のとおり東地域と西地域(紋別市含む)の2選挙区になります。

新選挙区名	新選挙区の区域
オホーツク東地域	美幌町、津別町、斜里町、清里町、小清水町、訓子府町、置戸町及び大空町の区域
オホーツク西地域	紋別市、佐呂間町、遠軽町、湧別町、滝上町、興部町、西興部村及び雄武町の区域

平成26年第4回定例会は、11月26日(水)開会予定です。最新情報は、ホームページなどでご確認ください。

北海道議会 検索 ▶議会事務局政策調査課 ☎(011)204-5691

梱包材用のカラマツを住宅用の建築用材に。

栗山町 栗山町ドライウッド協同組合(栗山町)

カラマツ × 建築用材

アイデア さらり ほっかいどう 発見伝!

道産材編

北海道ならではのチャレンジ精神で、新しい価値を生み出す取り組みを紹介します。

トドマツ × アロマ

(株)フブの森(下川町)

道内の人工林の約3割を占めるカラマツは、割れ・ねじれが発生しやすいことから、これまで主に安価な梱包材として使用されてきました。



出荷を待つカラマツの建築用材

このカラマツを建築用材として活用しようと、道立総合研究機構 林産試験場が割れ・ねじれを解決する新たな乾燥技術を開発、この技術を用いて(株)木の城たいせつなど住宅・木材関連企業が連携した栗山町ドライウッド協同組合が、高品質な建築用材の製造を実現しました。

組合は、新技術によるカラマツ建築用材を広めようと、ことし9月にはカラマツの原木を提供するむかわ町などと協定を締結。むかわ町のカラマツも合わせて、年間180棟分を生産する計画です。 ※32%(平成23年度 北海道林業統計より)

道産カラマツブランドを全国に広げていきたい。



栗山町ドライウッド協同組合 理事 門間 登さん

カラマツの柱は、独特の節目に味わいがあります。この新しい技術で、カラマツを使った北海道らしい住まいを建てることできるようになりました。

輸入材に代わり、道産のカラマツ建築用材を普及させたいと考えたのは、そこに道内各地の雇用や、地域の活力が生まれるから。私たちも新技術の導入をきっかけに、若い技術者の育成に力を入れています。

道内各地のカラマツを、私たち組合の技術で、道産ブランドの建築用材として全国に届けたいですね。

▶お問い合わせ (株)木の城たいせつ内組合事務局 ☎0120-146-172

トドマツの枝葉を有効利用、アロマ製品に。 ※アロマとは植物の芳香・薬効成分

15年ほど前から森林組合の職員を中心に、間伐などの伐採後に残るトドマツの枝葉を有効利用しようと取り組んできた下川町。植物の香りで心身をリラックスさせるアロマセラピーに着目し、製品化に挑戦。現在(株)フブの森ではトドマツの香り成分を活用した精油(天然オイル)やルームスプレー、化粧水、石けんなどを製造販売しています。

また、東京で活動するアロマの専門家の協力も得て、下川町内の森林で、間伐から精油の抽出までを実際に体験できるワークショップも開催。森の恵みを実感できるこの企画には、道外からも参加者が訪れるほど好評です。



「北海道モミ」のネーミングで人気のアロマ製品

アロマ販売だけでなく、林業の役割も伝えたい。



(株)フブの森 代表取締役 田邊 真理恵さん

トドマツは葉から精油を抽出しやすく、柑橘系に似たさわやかな香りもあり、アロマ製品に適した素材です。トドマツといえば松やにのイメージが強かった地元の人も、その価値を見直してくれるようになりました。

木を切ることは環境破壊につながると思われがちですが、私たちはワークショップなどを通して、「森を育てる大切さ」、山の手入れのために「切るべき木を選ぶ知識」など林業の役割を伝える活動にも力を入れています。

▶お問い合わせ (株)フブの森 ☎(01655)4-3223

ひとつになる! 世界と北海道

海外に発信中の取り組みや、自慢のおもてなしをご紹介します。日本とロシアを結ぶ医療施設が活躍中。帯広市 ウラジオストク市

MRIやCTなど高度な機器で画像診断できる医療施設が不足していたウラジオストク市。ここに昨年5月、帯広市の北斗病院が画像診断センターを開所、一日約30人が受診しています。センターと北斗病院を専用回線で結んで、帯広からロシアの医師に診断のアドバイスを、希望する患者は北斗病院で治療を受けることもできます。今後は脳ドックや心臓ドックなど予防医療の普及が課題。現地を訪問しての市民向け、医療関係者向けのセミナーも開催しています。 ▶お問い合わせ 社会医療法人北斗 ☎(0155)48-8000



現地スタッフと北斗病院職員

北海道 おいしい プレゼント!

ホクレンのじゃがいも・玉ねぎ詰め合わせをプレゼント! [男らしく(特M:3kg)、キタアカリ(L:3kg)、玉ねぎ(L:4kg)]



抽選で 30名様

●当選の発表は発送をもってかえさせていただきます。

アンケートに答えて道産品を当てよう!

次のアンケートにお答えください。

広報紙「ほっかいどう」11月号はわかりやすかったですか? ①わかりやすい ②ふつう ③わかりにくい
●応募方法: アンケートの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本紙への意見・感想を記入の上、ハガキ、パソコンまたは携帯サイトでご応募ください。
●応募先: ハガキ 〒060-8588(住所不要) 北海道広報広聴課 「北海道おいしいプレゼント!」係
パソコン 広報紙「ほっかいどう」 検索
携帯サイト 応募期限 11月18日(火)必着 応募いただいた方の個人情報は、当プレゼントの発送以外には使用いたしません。

北海道の人口	総人口	男	女
平成26年9月末	5,437,988人	2,570,815人	2,867,173人
前年同月比	30,175減	15,775減	14,400減

※人口は年4回公表される統計資料に基づき直近のデータを掲載しています。

掲載記事の関連ページ、広報紙アンケート結果、広報紙のバックナンバーなどの閲覧は下記からアクセスできます。

広報紙「ほっかいどう」 検索

次号のお知らせ 1月号は平成27年1月7日(水)から配布予定です。



みんなの文字

この印刷物は環境に優しい植物性インキと古紙配合率70%再生紙を使用しています。本文には見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。

お知らせ 北海道庁ブログ「超!!旬ほっかいどう」は、道内各地域の魅力を職員自らが発信している人気のブログです。 北海道庁ブログ 検索

ヤクルト中央研究所 菌未来 レポート

ヤクルト中央研究所の研究成果をご紹介します。 乳酸菌シロタ株が 上気道感染症の発症回数を 約半分に減らす!?

上気道感染症の発症回数

シロタ株含まない	2.1回
シロタ株含む	1.2回

※対象者: スポーツ選手58名(スポーツ選手はハードなトレーニングや競技会・試合前のストレスなどから免疫力の低下を招き、上気道感染症の感染リスクが高いとされている)
※対象者を2つのグループに分け、一方には乳酸菌シロタ株を含む飲料を、もう一方には乳酸菌シロタ株を含まない飲料を冬季16週間隔にわたり飲用させ、両グループを比較した結果。
※Gleeson, M et al. International Journal of Sport Nutrition and Exercise Metabolism. 2011, 21: 55-64

ヤクルトは「ウイルスに負けるな!プロジェクト」のオフィシャルパートナーです。 公益団体と民間企業が一体となり、ウイルス感染する子どもたちを減らし、1校、1学級でも多く学級閉鎖を減らすことを目指して、様々な啓発活動を行うプロジェクトです。 ※本プロジェクトは、公益団法人 全国子どもを連合会が推進しています。

乳酸菌 シロタ株でカラダにいい未来を

菌未来 検索

広告